

八丈島 水産だより

12月号
2016

大越鼻灯台とアロエ



ツワブキ



12月に入り、夜になると色とりどりのイルミネーションが輝き始め、大越鼻灯台近くのアロエ園に植えられたアロエや、道路沿いのツワブキなどの花が咲き始め、島に冬の訪れを告げる季節となりました。これから年末に向けて何かと慌ただしい時期ですが、体調に気をつけて良い年を迎えましょう。また、今年はキンメダイが豊漁となりましたが、来年もこの状況が続くといいですね。

■ 最近の漁模様

8月から始まったムロアジ（クサヤモロ）漁が終わりに差し掛かっています。今年は小型のムロアジが多く獲れ、漁獲量は昨年より少なくなっています。ムロアジは八丈島漁協女性部が作るムロ節ご飯やハンバーグの素材で、給食の材料としても多くの学校で利用されています。ムロアジと一緒に獲れるトミメ（ナメモンガラ）があまり獲れず、人気のある材料が確保できない状況です。



ムロアジ



ナメモンガラ



ムロハンバーグ

■ 全国学校給食甲子園決勝進出！



決勝進出献立

明日葉のごまあえ

八丈フルーツ
レモンゼリー

メダイのおろしポン酢かけ

ムロ節ごはん

かものみそ汁

11回目を迎えた今年の全国学校給食甲子園は、2004校・施設の応募の中から決勝進出の12校・施設が決まり、東京都からは見事に八丈町給食センターが選ばれました。島しょ地域からは初めての決勝進出です！惜しくも優勝は逃しましたが、八丈島の給食が評価され、全国的に知られるようになったのはとても喜ばしいことです。これからも島の食材を活かした給食に期待しましょう。